ふりがな	ほりぐち よういち		※2019年4月21日現在
氏 名	堀口 陽一	年齢	5 8 歳
所属 (政党・会派等)	立志会	当選回数	3
略 歴	昭和 58 年 4 月 泉大津市消防本部勤務 平成 13 年 3 月 救急救命士国家資格取得 平成 19 年 4 月 泉大津市市議会議員初当選 平成 21 年度 穴師小学校 P T A 会長 平成 23 年度 誠風中学校 P T A 会長 平成 23 年 5 月 南大阪振興促進議員連盟 副会長 平成 24 年 度 泉大津市議会副議長 就任 平成 24 年 4 月 ヨコミネ式教育インストラクター取得 平成 28 年度 泉大津市議会議長 就任 平成 30 年度 泉北環境整備施設組合議長 就任		

# 【設問1】 『青少年が夢を持って社会参画できるまち』について、お聞かせください。

※<第4次泉大津市総合計画 施策2>「学びあうひとづくり 彩あるまちづくり」関連

(重要だと思うテーマ) ※30 字以内

夢を持つ青少年の育成は、幼少期から自己肯定感を高める取組。

(自由記述欄) ※そう思う理由、考える施策の方向性等。句読点含め 100 字以上 200 字以下

激動の時代、青少年が夢を持って社会参画できるまちをつくるには、挫折や葛藤を乗り越え、自己肯定感を持った人材を育成することが重要です。

自己肯定感の形成には、幼少期の体験が大きく影響します。私は保育園等でヨコミネ式教育の導入を推進してきました。子供の「やる気スイッチ」を入れること、「自信」を持つこと。こうした環境や仕組みや仕掛けのあるまちづくりを進めてまいります。

## 【設問2】 『市民とともにつくる災害に強い安全なまち』について、お聞かせください。

※<施策4>「安心で心やすらぐまちづくり」関連

## (重要だと思うテーマ) ※30字以内

解決策は現場にある。課題と向き合い、市民の知恵と心を繋ぐ。

(自由記述欄) ※そう思う理由、考える施策の方向性等。句読点含め 100 字以上 200 字以下

「台風で壊滅的な被害にあった穴師神社の早期復興を」。この相談を受け、現場に出向いた 私は、「行政だけでは早期解決は到底できない」一方で、「市民の知恵と力を繋げば解決策は 見いだせる。」そう確信しました。そこから知恵のある方、経験豊かな方、技術を持つ方、 人望のある方。3 期 12 年間の経験を活かし、まちの力を結集することに奔走したことは早期 復興の突破口となりました。まちの力を繋ぎ形にする。ここに解決策はあります。

# 【設問3】 『誰もがすこやかにいきいきと暮らせるまちづくり』について、お聞かせください。

選択テーマ | 1 | : 子ども・子育て支援 2 : 地域福祉 3 : 高齢者福祉

# 4:障がい福祉

5:保健・医療

※<施策3>「誰もがすこやかにいきいきと暮らせるまちづくり」関連

(重要だと思うテーマ) ※選択テーマからお選びいただきご記入ください。

日々の暮らしの改善。市民の負担や不安の軽減策を提案・実現。

(自由記述欄)

※そう思う理由、考える施策の方向性等。句読点含め 100 字以上 200 字以下

イキイキと生活するには、まずは日々の暮らしの改善が重要です。

「毎日が忙しい。」3期12年の議員生活でそうした声を多く耳にしました。私が実現させた中学校給食は忙しい子育て世代の支援にもつながります。また、市立病院で導入したがん検査、アミノインデックス調査は、短時間で多くの部位の検査ができます。毎日が忙しい市民の皆様の日々の生活・健康を少しでも応援できる具体策を実現していきます。

# 【設問4】 『人と企業が集まりアイデアと活気にあふれるまち』について、お聞かせください。

選択テーマ 1:地場産業の振興 2:湾岸ベイエリアの活用 3:ICT・AI化の推進4:その他

※<施策6>「誇れる・選ばれる・集えるまちづくり」関連

### 【重要だと思うテーマ】

※選択テーマからお選びいただきご記入ください。

その他の方は30字以下で記入

地域に目を向け、特徴を知り、アイデアを磨き、魅力を引上げる。

### 【自由記述欄】

※そう思う理由、考える施策の方向性等。句読点含め 100 字以上 200 字以下

海外旅行客の関西の経済効果は1兆円とも言われる中、旅行客に一番人気のレストランは 西成区のお好み焼き屋さん。人気の秘密は、英語が話せるパートさん。庶民的な値段。居心 地の良さ。地域の庶民的雰囲気や人財を上手く活用されています。穴師神社では心願成就の 五大力の小石を探しが評判で、海外旅行客も来られています。知らない、気づいていない魅 力と力が地域にある。足元の地域をよく知ることが人や企業を呼び込みます。

### 【設問5】 あなたが重要だと思う泉大津市における施策テーマ について、お聞かせください。

(任意記載項目)

# (重要だと思うテーマ) ※30字以内

地域の共助の役割を担う「祭り」を後世に引き継ぐ重要性について

(自由記述欄) ※そう思う理由、考える施策の方向性等。句読点含め 100 字以上 200 字以下

祭りは地域の人々がつくり上げてきた組織で、希薄化されつつある共助が残る重要な財産です。地域の活性化は祭りなしでは語れません。行政も積極的にサポートをすべき!何故か。阪神淡路大震災で早期復興を果たした淡路島北淡町は祭り文化が継承されており、強いマンパワーを発揮しました。本市でも災害時に穴師神社の復旧、平時には認知症のだんじりサポーターが街をも守ってくれています。祭りは後世に残す泉大津の宝です。